



政務活動費交付請求書

2024年12月25日

四日市市長

会派名 新風創志会
代表者氏名 平野 貴之

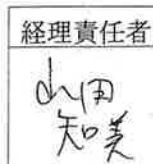
四日市市議会政務活動費の交付に関する条例施行規則第4条第1項の規定に基づき、令和6年12月分政務活動費の交付を次のとおり請求します。

1 請求額 120,870円

2 政務活動費の対象となる経費

区分	金額	備考
調査研究費	0	
研修費	15,800	
資料作成費	0	
資料購入費	0	
要請・陳情活動費	0	
会議費	0	
広報費	71,720	
広聴費	0	
人件費	0	
事務費	33,350	
合計	120,870 /	

※概算払・前金払がある場合は、備考にその別を記載すること。



内 訳 明 細

令和6年12月分 No. 7
(諸岡 覚)

区 分	金 額	内 容
調 査 研 究 費		
研 修 費		
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費		
要 請 ・ 陳 情 活 動 費		
会 議 費		
広 報 費	¥71,720-	会派新聞関連一式
広 聴 費		
人 件 費		
事 務 費		
合 計	¥71,720-	一 式

※支出に係る領収書その他の証拠書類を添付すること。

広報費内訳

印刷代

26,961円(A)

新聞折込代 44,319円 + 振込手数料 440円=44,759円(B)

総計 A+B= 71,720円

領収書



四日市市議会 新風創志会 御中

取引年月日：2024年12月12日(木)

下記正に領収いたしました。

領収書番号：R-241211211739

合計金額 (税込) **26,961円**

ラクスル株式会社



10%対象 26,961円 (内消費税: 2,451円)

〒1410021 東京都品川区上大崎2-24-9 アイケビル1F

登録番号：T9010401089631

注文番号	商品	数量	金額	備考
241211211739-01	チラシ・フライヤー / A4 / 両面カラー / 光沢紙(コート) / 標準：90kg	12,000部	23,130円	出荷予定日: 2024年12月15日 2025.1月号

「*」は軽減税率対象であることを示します。

注文内容	商品合計: 23,130円 追加送料: 1,380円
小計 (税抜)	24,510円
合計金額 (税込)	26,961円

お支払い方法: クレジットカード

お客さまへ (必ずご確認ください)

本書面についてご不明点などございましたらお問合せフォーム (<https://raksul.com/contact/>) からご連絡ください。

ご利用明細票

毎度ご利用いただきありがとうございます。
ご利用の明細は下記のとおりです。なお操作が正しく
終了しなかった場合は、係までお問い合わせください。

☆☆出金☆☆

お取引金額	¥44,319
お手数料	¥440
お取引後残高*****	
お受取人 百五銀行 橋南支店 普通 92165 カ.チヨウニチミサービ"センター 様	
ご依頼人 モロオカ サトル 様	
電話番号	[REDACTED]

44319 + 440 = 44759円
(手数料)

取引年月日	取扱店	種番	時刻	受付番号
061224	0105051	10	59	0027
銀行番号	支店番号	科目・口座番号		
0154	[REDACTED]	[REDACTED]		
通番	005103	ご説明コード	[REDACTED]	

三十三銀行

新聞折込代金 44,759円



御請求明細書

No. 2000

〒510-0085

2025年1月3日

三重県四日市市諏訪町1番5号
四日市市議会 議会事務局

下記の通り御請求申し上げます。
内容ご照合の上弊社銀行口座にお振込み
下さいますようお願い致します。

新風創志会 諸岡 様



株式会社 中日三重サービス

本社 〒514-0131 三重県津市あけびの台1丁目番地2
TEL 059-236-6000 FAX 059-236-6001
TEL 059-236-6003 (経理直通)



登録番号 T5190001000686
取引銀行
百五銀行橋南支店 普通No.0092165
三菱UFJ銀行津支店 普通No.4531560

前回御請求額	今回御入金額	今回繰越額	今回売上額	消費税	今回御請求額
*****	*****	*****	40,290	4,029	44,319

市政報告書新聞折込代として

恐れ入りますが、お振込み手数料はお客様ご負担をお願い致します。

折込日	区分	広告主名	サイズ	枚数	単価	金額	手配管理料 運賃
1/3	【四日市営業所】 折込分	新風創志会 市政報告	A4	11,850	3,200	37,920	2,370
		** 小 計 **	1件	11,850		37,920	2,370
		手配管理料 計					2,370
		運賃 計					0
		■■明細別集計					
		折込分 計	1件	11,850		37,920	2,370
		** 合 計 **		11,850		37,920	2,370
		10%対象合計金額				40,290	
		消費税額				4,029	



いつも心に青空を

四日市市議会会派

新風創志会NEWS

諸岡さとの 特集号

～脱政党、脱組織。いかなる時も『市民第一』～



森市長、二選。

圧勝

しかし低投票率。問われる関心の薄さ。

去る11月24日、四日市市長選挙が施行されました。前回選挙は無投票選挙でしたので、実質的に八年ぶりとなった今回の選挙。

投票率は八年前を下回る34.98%となり、過去最低の投票率を記録しました。

また、森市長としては現職になり初めての審判を受ける選挙ともなり、その結果が大いに注目を集めました。結果として次点候補にダブルスコア以上を引き離しての圧勝となりました。

得票率は凡そ64%となり、二期八年の実績が概ね評価されたとも言えますが、一定の批判があったことも忘れずに、今後謙虚な政治を心掛けて頂きたいものです。



元気都市・四日市であり続けるために。



所信表明演説

当選後最初の議会となる12月定例会議会の冒頭、次期に向けての所信表明演説が行われ、次のような決意を述べられました。

「人口減少が全国的な課題となる中、この流れに飲み込まれ活力が失われていくのか、それに立ち向かい更なる成長を遂げるのか、今、大きな分岐点にある。我が四日市は様々な可能性を秘めている。挑戦なくして成長はない。東海エリアの西の中核都市として強い存在感を示していけるよう、31万人の市民の皆様と、心と心がつながる元気都市「四日市を創り上げていく。」

心に注目

所信表明演説の中では、いくつかの具体的な政策目標が述べられました。その中からいくつかの目新しい取り組みをご紹介します。

① 公立小中学校の体育館や武道場への空調設備の導入

熱中症アラートの頻発により、部活動や体育の授業に弊害が出ています。空調設備の導入により子供達の快適な学習環境を確保すると共に、災害時の避難所としての機能向上が図られることとなります。

② こども未来クーポン

クーポン

ふむふむ

保護者の所得に影響されることなく、全ての子供達が文化や芸術、スポーツの観戦等に触れあえる機会を得られるようなクーポン券の発行を目指します。

斯然々々

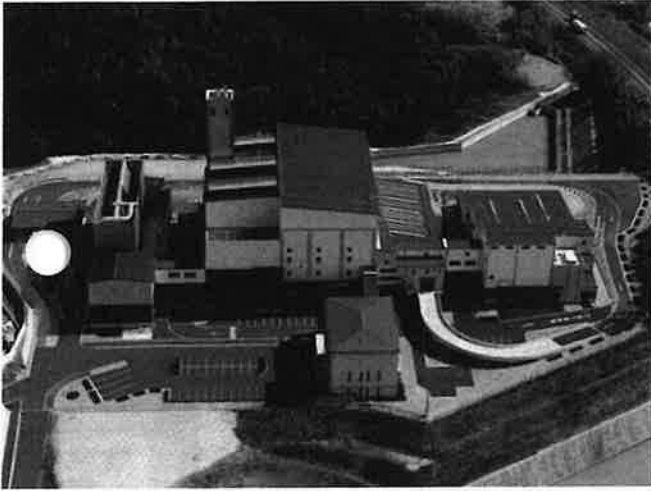


③ 道の駅を設置
全国初の取り組みとして、始まる前から既に注目を集めています。防災機能の向上にも資するような新しい形での「道の駅」を設置します。

これにより、四日市の更なる魅力の発信と共に、いざという時の備えが強化されます。

よっかいちクリーンエネルギー株式会社を設立

四日市市地域新電力会社 「よっかいちクリーンエネルギー株式会社」設立式



脱炭素化、ゼロカーボンを目指して。

四日市市は、2050年に市域からの温室効果ガス排出量実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ宣言」を表明しています。

カーボンニュートラル社会の実現に向け、本市の脱炭素化、電気の地産地消の推進、「第四期四日市市環境計画」に掲げる温室効果ガス排出量の削減目標の達成に向けた取り組みの基盤として、今年から市のごみ処理施設「四日市クリーンセンター」でごみを焼却する際に出るエネルギーを活用して得られる電力を、市内の公共施設(約150施設)に送電し、市域の脱炭素化を図ります。

これを実現するため、四日市市、東邦ガスさま、日鉄エンジニアリングさま、三十三銀行さまと共同出資し、「よっかいちクリーンエネルギー株式会社」を昨年末に設立いたしました(四日市市が株式の51%を保有)。これにより市の公共施設におけるCO2排出量は半減する事になり、また、将来的には民間事業者への電力供給も視野に入っています。

※四日市クリーンセンターは、社会見学等のコースにも入っており、子供達にも人気があります。



最新技術も学べるクリーンセンター

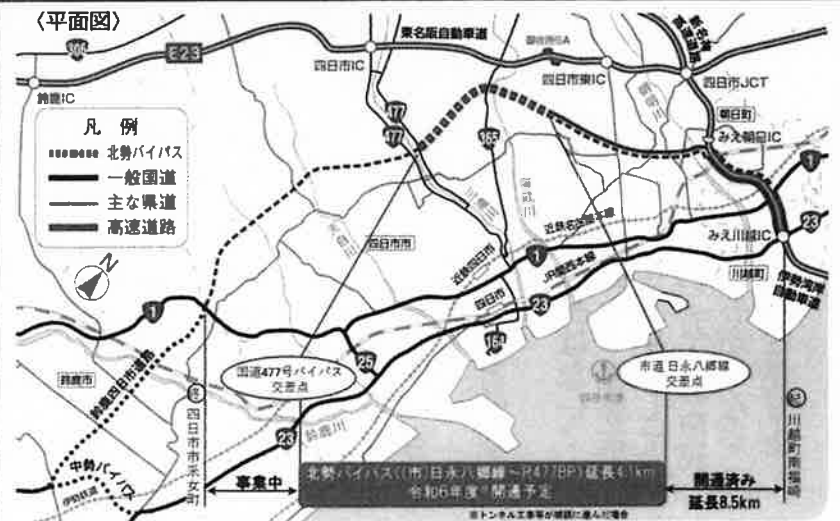
要望書を提出

昨年10月、会派として市長に対し要望書を提出致しました。
要望内容は以下の通りです(要約)。

- ・不登校支援
- ・保育料第二子無料化
- ・待機児童の解消
- ・市街化調整区域の空き家対策
- ・自治会支援策
- ・体育館へのエアコン設置
- ・公共交通の充実
- ・害獣対策 その他



北勢バイパス、一部開通へ



国道1号北勢バイパス(市道)日永八郷線~国道477号バイパス)が、今年、開通予定です。

まだ正式に開通予定日の発表は成されていませんが、予定では今年三月までの開通となっており、多少遅れが生じてても令和七年度中の開通は間違いないとされています。これにより北勢バイパス全体の半分以上が開通する事になり、市内中心市街地へのアクセスの改善や、国道1号、国道23号の渋滞緩和が期待出来ます。



過去のNEWSは
こちらから
ご覧頂けます。

編集/発行：四日市市議会 新風創志会
連絡先：新風創志会 四日市市諏訪町1-5
※本誌の制作・配布には政務活動費を活用させて頂いております。

令和7年1月発行
☎059-354-8257

内 訳 明 細

令和6年 12月分 No. 3

山田 知美

区 分	金 額	内 容
調 査 研 究 費	0	
研 修 費	15,800	フォーラム(豊田市)、交流会(名張市)
資 料 作 成 費	0	
資 料 購 入 費	0	
要 請 ・ 陳 情 活 動 費	0	
会 議 費	0	
広 報 費	0	
広 聴 費	0	
人 件 費	0	
事 務 費	0	
合 計	15,800	

※支出に係る領収書その他の証拠書類を添付すること。

(調査研究、研修、要請・陳情活動、会議) 旅 費 明 細

会 派 名	新風創志会							
参加者氏名	山田 和美							
用務先	豊田市							
実施日	令和6年12月15日 (日)							
目 的	フォーラム参加							
月日	発 着	路 程	路線	運 賃	特別料金	特・急料	日当	宿泊料
12/15	近鉄 四日市 ~ 名古屋	83.6 KM	近鉄	760 円	円	520 円	1 日 (3,000 円/日)	甲地方 泊 (15,900 円/泊) 乙地方 泊 (14,900 円/泊)
	名古屋 ~ 伏見	1.4 KM	地下鉄	310 円	円	円		
	伏見 ~ 豊田	30.0 KM	名鉄	520 円	円	円		
	豊田 ~ 伏見	30.0 KM	名鉄	520 円	円	円		
	伏見 ~ 名古屋	1.4 KM	地下鉄	310 円	円	円		
	名古屋 ~ 近鉄 四日市	36.9 KM	近鉄	760 円	円	520 円		
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
小 計				3,180 × 1 3,180 円	× 0 円	1,040 × 1 1,040 円	3,000 × 1 3,000 円	0 × 1 0 円
合 計				7,220				

※精算

	運 賃	特別料金	特・急料	日 当	宿 泊 料
精 算 額	円	円	円	円	円
差 引 額					
過 不 足 の 理 由					

第7号様式（第4条関係）

（調査研究、研修、要請・陳情活動、会議）報告書

2024年12月25日

実施日時	2024年12月15日（日）10時00分～15時30分
参加者氏名	山田知美
用務先	愛知県豊田市福祉センター4階
対応者	とよたこどもの権利フォーラム実行委員会
目的・内容	とよたこどもの権利フォーラム2024へ参加のため
成果・所感	

資料別添付

「とよたこどもの権利条約フォーラム2024」に参加して2023年に開催された「子どもの権利条約フォーラムIN豊田」には、全国から2,000人を超える参加者が集まり、大きな成功を収めました。このフォーラムで高まった気運をさらに次のステップへとつなげようとする意図のもと、今回のフォーラムが開催されました。

午前の部 トークセッション

午前の部では、「大人のものさし・こどものまなざし」をテーマにトークセッションが行われ、豊田市で活躍する6名のパネリストが登壇しました。パネリストの中には、豊田市の子ども委員も含まれており、子どもの視点を反映した忌憚のない意見が数多く出されました。このセッションでは、大人と子どもの視点の違いについて考察し、子どもの権利を実現するためにどのような取り組みが必要かを深く議論する機会となりました。

今回のフォーラムを通じて、子どもの権利に対する理解と関心をさらに広げる契機となったことは大きな意義があり、今後も継続的な活動が求められると感じられました。

午後の部 分科会

午後の部では、以下の4つのテーマに基づき分科会が開催され、それぞれ座談会形式やワークショップ形式で進行しました。

1. 「居場所ってどんなところ」

子どもたちが安心して過ごせる「居場所」について、その役割や必要性を考える分科会でした。参加者は、それぞれが感じる理想の居場所像を共有し合い、具体的な取り組みや課題について議論しました。

2. 「自分を大切にすることってどういうこと？」

自己肯定感やセルフケアの大切さについて考える分科会です。自分を尊重し、心身の健康を守るために必要な行動や考え方について、参加者同士で意見交換が行われました。

3. 「お互いの声を聞く旅に出よう」分科会で、他者の意見に耳を傾けることの意義や、その技術について学びました。実際に対話のワークショップを通じて、多様な考え方を尊重し合うことの大切さが共有されました。

4. 「新スポーツファクトリー だれでも楽しめるルールって？」

スポーツを通じて多様な人々が共に楽しむ方法を考える分科会です。誰もが平等に楽しめるルールや仕組みを創出するためのアイデアが議論され、実際に体験を交えながら、新しいスポー

ツの可能性が探求されました。

これらの分科会は、それぞれ異なる視点から子どもの権利を深める場となり、参加者にとって非常に有意義な時間となりました。それぞれのテーマに基づいた議論と体験を通じて、子どもたちの声を社会に反映させる取り組みの重要性が再認識されました。

また、豊田市子ども委員からの意見として

- ・結果だけでなく、努力の過程を大切にすることを学んだ。
- ・話し合える場の大切さ。
- ・困りごとを親や地域と共有する重要性を実感。
- ・地域の支え合いが優しいまちづくりにつながると感じた。
- ・小さな声かけの力地域からの「おかえり」といった声が子どもに安心感を与える。

子ども委員会を通じた気づき「当たり前大切さ普段考えないテーマに触れ、多くの新しい発見があった」

子ども委員会は学びと地域とのつながりを深める場となっている。



おとなのものさし こどものまなざし

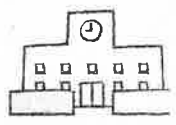
とよた こどもの権利

フォーラム2024



12/15 日 10:00~16:00
豊田市福祉センター 4階フロア

子どもを取りまくさまざまな環境。その大部分をつくっているのは、やっぱりおとな？
おとなにとっての「よかれ」や、「あたりまえ」「習慣」「常識」……。こどものまわりに存在する
おとなのものさしという切り口で、共に考えてみませんか？こどものまわりにはどんなおとながいるのか、
そして自分はどんな存在でありたいか。ふと立ち止まって考えるひとときとなりますように。



午前の部 (10:00~12:00) ※9:30受付開始

トークセッション

テーマ 『おとなのものさし こどものまなざし』

定員 210名

参加費 500円 (子ども無料)

ファシリテーター

スピーカー



伊沢 令子さん
NPO法人NIED・
国際理解教育センター 代表
知恵と力を持ち寄って
「いいこと」が生まれる場を
ココにもソコにも。



田北 雅裕さん
九州大学大学院専任講師
コミュニケーションデザインと
まちづくりを専門に
しています。



鈴木 友喬さん
一般社団法人アスパン
全ての若者が自分の
人生を自分で選択
できる社会に。



佐藤 幸子さん
子ども図書室ボランティア
笑顔を忘れず子どもたちの
話をしっかり聞くことを
心がけています。



子ども会議有志
2人 (予定)



宇佐美 由紀さん
豊田市子ども
若者政策課課長
こどもの意見を反映しながら、
こどもにやさしいまちを
目指していきます。

午後の部

分科会/特別企画 13:00~15:00 ※12:45受付開始
ワークショップ・座談会・講座/豊田市子ども会議発表

クロージング 15:20~16:00

その他企画 (すべて参加費無料)

- 団体パネル展示
- 子どもの権利に関する楽しいツール・グッズ展示 など



お申し込み

申込開始
11月5日 (先着順)



Instagram

Facebook



【主催】とよたこどもの権利フォーラム実行委員会 (事務局委嘱団体: イトノワ)
【共催】豊田市 【後援】愛知県・愛知県教育委員会・豊田市教育委員会・豊田市社会福祉協議会・広げよう!子どもの権利条約キャンペーン・日本ユニセフ協会
【実行委員団体】あいちCAPプラス/イトノワ/こどものマイクけんきゅうかい/豊田市 (子ども・若者政策課)/特定非営利活動法人子どもNPO/豊田・みよしおやこ劇場/ゆるっと♡ほけんしつ 夢カフェ/自立生活センター十彩/社会的マルチリトメント予防中部支部/フリースペースK/Sokkaの会/とよたプレーパークの会/野外保育とよた森のたまご/特定非営利活動法人チャイルドラインあいち/子どもアドボカシーセンターNAGOYA/BYBSコーチング/一般社団法人日本子ども色彩協会/子どもの権利条約フォーラムinとうかい/一般社団法人JUNTOS ※2024年10月9日時点19団体
■お問い合わせ: toyota.kodomo.kenri@gmail.com

会場 豊田市福祉センター 4階フロア (豊田市錦町1丁目1-1)



「とよたこどもの権利フォーラム」とは？

昨年開催された全国フォーラム「子どもの権利条約フォーラム2023inとよた」では、市内全国各地から延べ約2,000人の参加があり、高まった機運を大切にしたいと豊田版でフォーラムを継続していく運びとなりました。あらゆる人に子どもの権利を身近に感じてもらうことを大切に、市民活動団体や個人の学び・交流の場でもあり、また子どもの意見表明の場もある、楽しい1日です♪

実行委員長あいなっ



学び、話し、あそび、交流し、盛会だった昨年の全国フォーラム。その余韻の中、今年は豊田版のフォーラムを開催します。こどもにもおとなにも、すべての人にやさしいまちづくりを皆さんと共にすすめていきたいです。一人ひとりを大切にしたい。ぜひご参加ください。

釘宮順子

午後の部 (13:00~15:00)

「居場所」ってどんなところ？

コーディネーター 実行委員スタッフ

対象 こどもの居場所に関心のある人、学校以外の居場所(サークルプレイス)について考えたい人 0歳から120歳まで

定員 35名 会場 43会議室

「居場所」とよく聞けれど、それってどんな場所なんだろう？
こどもが思う居場所は、おとなが思う居場所と同じ？事前に集めたこどもの声をシェアしながら、輪になってゆっくりお話ししましょう。
お気軽にご参加ください♪



参加費 無料 #こどもがいたい場所 #こどもの本音 #対等な対話

自分を大切にするってどういうこと？

遠いを楽しむ！
遠うからおもしろい！



講師 岡本伸子さん
(ワークショップ専門企画みんなの木)

対象 おとななら誰でも(自分とゆっくり向き合える時間にしたいので、おとなだけでの参加がおすすめです。)

定員 40名 会場 44・45会議室

こどもを大切にするには、まず自分を大切にすること。当たり前でできたらいいけど、それがなかなか難しい…！軽く身体を動かすワークショップを通じて、一緒に体感してみませんか？動きやすい服装でご参加下さい。



参加費 無料 #おとなの環境 #しんどい時あるよね #動く・感じる・気づく

お互いの声を聴く旅に出よう！

講師 田北雅裕さん(きかせてジャーニー開発に携わった人)

対象 こどもの声をきく活動をしている人、そのような活動に関心がある人 こども～おとなまでどなたでも

定員 20名 会場 46会議室

田北さんよりお話を聞かせていただき、その後、実際にきかせてジャーニー(すごろく)を体験してみます。こどもの声を聴くってどんなこと？日々、その難しさを感じている人にはぜひ参加してほしいプログラムです。



参加費 200円 #こどもの声をきく #アドボカシー #すごろく #紙ひこうき

※「きかせてジャーニー」で使用するパスポート(冊子)実費代

新スポーツ・ファクトリー だれでも楽しめるルールって？

コーディネーター 実行委員スタッフ

対象 障がいや国籍に関わらず、こどもから大人まで大歓迎！

定員 20名(介助者、保護者は数に含みません)

会場 47会議室

Vamos criar novas regras para vários esportes!

让我们一起创造新的体育规则吧！

Let's create the new rules for some sports!

あたらしいスポーツのルールをつくろう！



参加費 無料 #インクルーシブ #だれでも #スポーツ #いっしょに

特別企画

豊田市子ども会議

対象 関心のある方ならどなたでも 定員 135名 会場 41会議室

「こどもの居場所」をテーマにこどもたち自身が過ごしたい居場所をフィールドワークやグループ活動を通して考えてきました。こどもたちの意見をぜひ聴きにきてください。

参加費 無料

(調査研究、研修、要請・陳情活動、会議) 旅 費 明 細

会 派 名	新風創志会							
参加者氏名	山田 和美							
用務先	名張市							
実施日	令和6年12月8日 (日)							
目 的	交流集会参加							
月日	発 着	路 程	路線	運 賃	特別料金	特・急料	日当	宿泊料
12/8	近鉄 四日市 ~ 名張	83.6 KM	近鉄	1,450 円	円	1,340 円	1 日 (3,000 円/日)	甲地方 泊 (15,900 円/泊) 乙地方 泊 (14,900 円/泊)
	名張 ~ 近鉄 四日市	83.6 KM	近鉄	1,450 円	円	1,340 円		
		KM		円	円	円		
		KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
小 計				2,900 × 1 2,900 円	× 0 円	2,680 × 1 2,680 円	3,000 × 1 3,000 円	0 × 1 0 円
合 計				8,580				

※精算

	運 賃	特別料金	特・急料	日 当	宿 泊 料
精 算 額	円	円	円	円	円
差 引 額					
過 不 足 の 理 由					

第7号様式（第4条関係）

（調査研究、研修、要請・陳情活動、会議）報告書

2024年12月26日

実施日時	2024年12月8日（日）13時30分～16時45分
参加者氏名	山田知美
用務先	名張総合福祉センター
対応者	東海地区「子ども条例」ネットワーク
目的・内容	第5回東海地区「こども条例」ネットワーク交流集会 in 名張に参加のため。
成果・所感	

資料別添付

名張市の子どもの権利条例の背景と特徴

- 2006年、三重県で県民の権利を守る総合的な条例が全国6番目に制定されました。
- 子どもの権利に関する国際的な背景として、1989年に「子どもの権利条約」が国連で採択され、1994年に日本でも批准されました。しかし、国レベルで具体的な法律整備は進まず、一部の自治体が条例制定に踏み切りました。
- 2000年、川崎市が日本初の「子どもの権利に関する総合的な条例」を制定。この動きが全国的なモデルとなりました。
- 児童虐待、いじめ、不登校といった幅広い課題に対応するため、地域全体で包括的に取り組む必要性が高まりました。
- 子どもの権利を保障し、健全育成を推進するため、地域独自の条例を整備しました。

条例の主な内容

- 相談窓口の設置: 子どもの権利侵害に関する相談を受け付ける窓口を開設。
- 申し立て制度: 子どもの権利が侵害された場合、迅速な調査と対応を行う制度を整備。
- 第三者機関の運営: 専門的な知識を持つ委員会が助言や是正勧告を行います。
- 基本計画の策定: 子どもの健全育成に関する行動指針を設定し、計画の推進状況を毎年報告。
- 子ども会議の実施: 子どもたち自身が意見を発信する場を設け、市長への提言活動も行われています。

条例運用の具体例

- 子ども委員会の活動: 市民公募や専門家を含む委員が条例運用を支援。
- 子どもによる提言: 市の政策に子どもたちの意見を反映させる仕組みを構築。
- 地域資源の活用: 地域の特産物や観光地のPR活動を子どもたちが主体的に行い、地域活性化に貢献。

今後の展望

- 現在、第6次計画の策定が進行中で、2025年度からの開始を予定。
- 子どもたちが安心して暮らせる社会を目指し、継続的な見直しと推進が図られます。

第5回東海地区「子ども条例」ネットワーク交流集会 in 名張

〔本日の予定〕

13時30分 開会

13時45分 名張市子ども条例に基づく取組と『ばりっ子会議』の活動

1. 「名張市子ども条例制定の経緯と子ども施策の展開」
2. 「ばりっ子会議の活動とふりかえり～子どもたちの生の声から～」

14時30分 シンポジウム「名張市における子ども・若者の居場所づくりと意見表明」

15時50分 一休憩

16時00分 自治体間交流

16時30分 閉会あいさつ

16時35分 事務総会

16時45分 終了

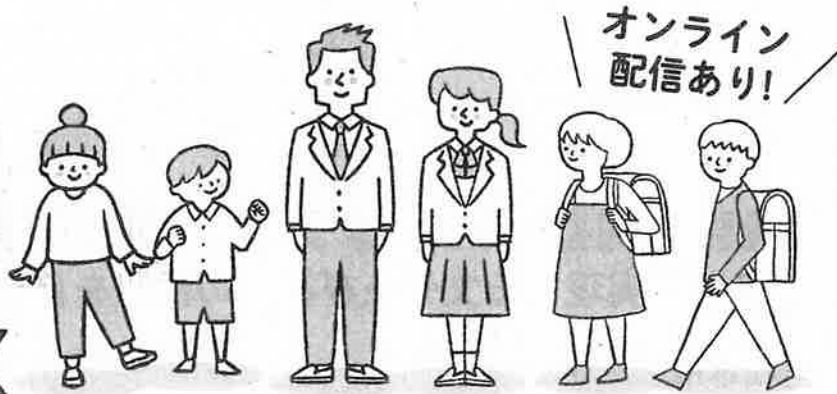
本日はご参加いただきありがとうございます。アンケートへのご協力をお願い致します。

<https://forms.gle/tRrngVaFhQfMYAft9>





「地方自治と子ども施策」 全国自治体シンポジウム2024名古屋



オンライン
配信あり!

参加費
無料

2025年
1月17日(金)
まで受付

テーマ

子どもの最善の利益原則に基づく子ども施策の創出
子どもの権利を実現する文化及び社会の構築を目指して

1日目

2025年
2月22日(土)

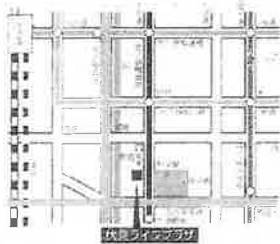
13:00~16:50

オープニング
全体会(テーマに基づくシンポジウム)

場所

鯉城ホール

愛知県名古屋市中区栄一丁目23番13号
伏見ライフプラザ5階



- 地下鉄伏見駅5番出口か
8番出口より南へ徒歩7分
- 地下鉄大須観音駅4番出口
より北へ徒歩7分

2日目

2025年
2月23日(日)

10:00~16:50

分科会
公開コーディネーター会議(総論)

場所

ウイングあいち

愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38



- 名古屋駅ユニモール地下街
5番出口から徒歩2分

詳しくは、名古屋市公式ウェブサイトをご覧ください。



名古屋市 全国自治体シンポジウム

※参加申込は、2024年12月6日(金)10:00~2025年1月17日(金)に上記ウェブページ内の参加申込フォームで受け付けます。
オンライン配信(YouTube)を視聴する場合も参加申込が必要です。

1日目 2025年2月22日(土)

●オープニング 13:00~13:30

●全体会 13:30~16:50

▶ 歓迎挨拶 ▶ 開催自治体報告

▶ シンポジウム



子どもの最善の利益原則に基づく子ども施策の創出 子どもの権利を実現する文化及び社会の構築を目指して

自治体報告① 松本市

自治体報告② 世田谷区

特別報告 内田 塔子(東洋大学)

「地方自治と子ども施策」全自治体調査結果報告

ディスカッション

コーディネーター 半田 勝久(日本体育大学) 谷口 由希子(名古屋市立大学)

2日目 2025年2月23日(日)

※分科会と公開コーディネーター会議の
会場参加には定員があります。

●分科会 10:00~15:30

	内容	コーディネーター
分科会①	子どもの相談・救済	間宮 静香、福田 みのり、安 ウンギョン、横井 真
分科会②	子どもの虐待防止	野村 武司、鈴木 秀洋、川松 亮、中板 育美
分科会③	子どもの居場所	西野 博之、浜田 進士、谷口 由希子
分科会④	子ども参加	林 大介、川野 麻衣子、喜多 明人、吉田 祐一郎
分科会⑤	子ども計画	加藤 悦雄、田中 文子、森田 明美
分科会⑥	子ども条例	吉永 省三、松倉 聡史、内田 塔子、松原 信継

●公開コーディネーター会議(総論) 15:50~16:50

総括コーディネーター 半田 勝久(日本体育大学)

根岸 恵子(特定非営利活動法人こどもNPO)

名古屋市子ども青少年局企画経理課

メール a3081@kodomoseishonen.city.nagoya.lg.jp

申込方法など詳しくは下記ウェブページをご覧ください。

名古屋市 全国自治体シンポジウム



内 訳 明 細

2024年12 月分 No. 8

区 分	金 額	内 容
調 査 研 究 費		
研 修 費		
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費		
要 請 ・ 陳 情 活 動 費		
会 議 費		
広 報 費		
広 聴 費		
人 件 費		
事 務 費	33,350	コピー費用
合 計	33,350	

※支出に係る領収書その他の証拠書類を添付すること。新風創志会

RICOH

発行日 2024年12月27日
領収証No. BAB965

(通信欄)

領収証

新風創志会 様

いつもリコー商品をご愛顧いただきましてありがとうございます。
2024年12月20日にお支払いいただきました代金の領収証を
お送りいたしますのでご査収ください。

領収種別 : 自振

金額

¥33,350

但し、商品代として

印紙税申告納
付につき大森
税務署承認済



リコージャパン株式会社
東京都大田区中馬込一丁目

(お問合わせ)
部 門 請求書お問い合わせ窓口

TEL 0120-611-099

※当社ではこのフォームでの領収証には、黒色の印鑑を使用しております。
※金額等を訂正したものは無効とします。
※再発行は出来ませんので、大切に保管願います。
※入金取消し等の連絡があった場合、本領収証は無効となります。